

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2024年12月6日時点)

➤ **ウクライナ軍が露西部クルスク州における作戦及び露領内への無人機攻撃を継続する一方、露軍は、ウクライナ東部への攻勢及びウクライナ全土に対するミサイル・無人機攻撃を継続しつつ、クルスクへの攻勢を強化する模様**

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

- 露軍: 死者約18万人(ゼレンスキー大統領24年2月25日)
: 死者約20万人、負傷者約40万人(WSJ24年9月17日)
: 死傷者64.8万人以上(英国防省24年10月7日)
- 「ウ」軍: 死者3.1万人(ゼレンスキー大統領24年2月25日)
: 死者約8万人、負傷者約40万人(WSJ24年9月17日)
- 「ウ」市民: 死者10,582人以上、負傷者1万9,875人以上(UN24年2月22日)

- 英国防省は、露軍がドネツク州 **ヴェリカ・ノボシルカ村東側**に急速に前進していると指摘。同村は、ヴフレダル市の喪失により、露軍の攻撃に対して脆弱になっており、露軍は同村への主要な補給路を脅かしていると言及(12月1日)
- 「ウ」メディアは、露軍がドニプロ川周辺で渡河用の浮橋設備や部隊を集め、**ヘルソンへの攻撃を準備しているほか、ザポリジヤ州南部**を砲撃圏内に収めるため**カミヤンスケ-ピャチハトキを攻撃する可能性**があると報道(12月2日)
- ゼレンスキー大統領は、**クラホヴェ方面**及び**ポクロウスク方面**が依然最も困難である旨言及(12月3日)
- 露国防省は、11月29日にドネツク州 **ユリウカ村**、同州 **ロズドリネ村**、12月1日に同州 **イリンカ村**、同州 **ペトリウカ村**、3日に同州 **ロマニウカ村**、ザポリジヤ州 **ノヴォダリウカ村**を解放したと発表

- 「ウ」当局は、露ミサイル攻撃により、ドニプロペトロウシク州で商店や集合住宅が攻撃を受け**4人が死亡**、24人が負傷と発表。また、無人機攻撃により、**ヘルソン州**でバスが攻撃を受け、**2人が死亡**と発表(11月30日)
- 「ウ」空軍は、露が、**Shahed型攻撃無人機**及び不明無人機×**110機**で「ウ」を攻撃も、各地で52機を撃墜したほか、電子戦部隊の対抗措置により50機が消失し、6機が露・ベラルーシ方面に帰還したと発表(12月2日)

- 主要都市(下線は州都)
- ☀ 露軍による攻撃が報じられた主な地点(接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- ☀ 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- ☀ ウクライナ軍が占領した地域

- 米 국무省は、「ウ」に対し、高機動ロケット砲システム(HIMARS)用弾薬や**非永続型地雷**等、**7.25億ドル**相当の武器支援(在庫抛出)を行うと発表(12月2日)
- 米国防省報道官は、「ウ」攻撃による**北朝鮮兵士**の死亡報道は認識も、**今のところ**同兵士による**前線での攻撃的戦闘への活発な参加は確認せず**と言及(12月2日)
- 「ウ」情報総局報道官は、北朝鮮製弾道ミサイル「**KN-23**」の発射数を質問され、露が**約60発の北朝鮮製ミサイル**を使用と発言。また北朝鮮兵士について、現在、9千名が作戦予備で、さらに2千名が戦闘部隊に配属されていると発言(12月2日)



国土院標準地図を加工

資料源:ウクライナ政府機関ウェブサイト、ロシア大統領府ウェブサイト、ISW等